

J-1 CUP

全日本空手王決定戦 2017

《全日本武神ランキングポイント大会》

大会要項

- 【主催】 日本実践空手道 一光会館
- 【協力】 NPO 法人 新日本総合空手道連合会 武神
- 【日時】 平成29年4月16日(日)
選手集合 午前9時00分 開会式 午前10時00分
- 【場所】 岸和田市総合体育館メインアリーナ
住所 岸和田市西之内町45番1号 TEL 072-441-9200
- 【試合形式】 ・JKJ0 ルールに準じます。
(上段ひざ蹴りは年長・小学生・中学生初級は反則、中学生、高校生上級は有効)
・上級クラスは JKJ0 指定防具に限る！他の防具では出場不可！
・拳サポーター、レッグガード、ファールカップ
ひざサポーター（小3以上は義務）を必ず着用。
・拳サポーター、レッグガードは布製に限ります。極端に薄いものは使用不可。
・男子のインナーTシャツは禁止
・女子のインナーTシャツは白色のものを着用して下さい。またチェストガードについては小3以上の着用は認めますが、腹部まであるものや硬質のものは禁止です。
- 【クラス】 ○初級クラス
幼児（男女混合）・小学1年～6年（各クラス男女混合）・中学男子・中学女子
○上級クラス
幼児男子・幼児女子
小学1年～6年 各学年男子（3年～6年は体重別）
小学1年～6年 各学年女子（4年～6年は体重別）
中学男子（体重別）・中学女子（体重別）
高校男子（体重別）・高校女子（体重別）
- 上級クラスの出場者には成績に応じて全日本武神ランキングポイントが付与されます。
- ※本年度より導入予定の個人登録制度により、武神加盟団体以外の選手にもランキングポイントが適用されます。個人登録制度の詳細につきましては後日、武神HPにて発表いたします。**
- 優勝・5ポイント 準優勝・3ポイント 3位・2ポイント（ベスト8・出場ポイントは無し）
- ※クラス分けのないオープン大会で入賞（3位以内）経験のある選手は初級クラスへのエントリー不可。
- ※当日の計量で僅かでも規定の体重をオーバーした選手は失格となりますので、くれぐれもご注意ください。
- 【選手受付】 団体受付です。ゼッケンは当日お渡しいたします。
<kg未満クラス>に出場の選手は計量受付にて速やかに計量をお願いいたします。
- 【参加費】 6,000円（昼食なし・スポーツ保険は各自加入）
- 【申込先】 一光会館大会事務局
〒596-0821 大阪府岸和田市小松里町2117-202
TEL 072-448-5858
- 【申込〆切】 平成29年3月3日（金） 必着厳守！
※申込用紙と参加費は団体ごとに現金書留にてお送り下さい。
※一旦納入された参加費はいかなる理由があろうとも返金いたしませんので、ご了承ください。

J-1CUP 全日本空手王決定戦 2017

大会規約・ルール

【試合時間】

- 幼児・小学生・中学生・＝本戦1分30秒→延長1分（マストシステム）
決勝戦のみ最終延長1分（マストシステム）
- 高校生・本戦2分→延長2分（マストシステム）
決勝戦のみ最終延長2分（マストシステム）

【防 具】

- 上級クラスはJKJO指定防具に限る！他の防具では出場不可！
- 女子胸サポーターに関してはプラスチック製、又は硬質なものは禁止します。
- 女子は白いTシャツを着用する事。

【一本勝ち】

- 反則箇所を除く部分への突き・蹴りなどで瞬間的に決め、そのダメージにより相手を倒した場合はすべて一本勝ちとします。
- ダメージにより、戦意喪失した場合。

【技 あり】

- 反則箇所を除く部分への突き・蹴りなどを瞬間的に決め、そのダメージにより一時的に動きが止まった場合。又は、崩れた場合、戦意を喪失した場合は技ありとします。
- ノーガードで相手選手の上段に蹴り技がヒットした場合。
- 前蹴り・下段蹴りで相手選手をきれいに転倒させて、下段突きをした場合。
- 下段蹴りなどで、相手選手が足を引きずる様な場合。
- 同時に蹴りが入った場合は、先に入った方が技ありとし、まったく同じ場合は相打ちとし技ありとはならない。
- 胴廻し回転蹴りをかわし、タイミングよく下段突きをした場合。

【反 則】

- 掴み、掴んでからの攻撃。
- 掌底、又は正拳による押し、手・肘による顔面への攻撃。
- 頭突き、金的への攻。
- 倒れた相手、背後からの攻撃。
- 故意に場外に出る事。
- 故意に倒れ、相手に攻撃をさせない事。かけ逃げなど。
- 上段ヒザ蹴りは、中学生男女以外は禁止。
- 以上の反則には審判より注意が与えられ、注意4回で失格（反則負け）となります。

【注意事項】

- 事故が生じた場合、主催者側一切の責任を負いかねます。
- 参加者は大会前に必ず医師の健康診断を受けて下さい。診断書の提出は不要です。
- 保護者などの過度の応援は退場とし、今後の出場は認めません。
- ※ルールの詳細はJKJO全日本空手審判機構ルールに準じます。
- ※上段ひざ蹴りは年長・小学生・中学生初級は反則・中学生、高校生上級は有効